

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名: ウイング なかはら

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			職員の意見	職員の意見に対して施設長からの意見
						はい	どちらとも言えない	いいえ		
環境・体制整備	① 利用者定員が指導訓練室当スペースとの関係で適切であるか	4	3	3	10	40%	30%	30%	・狭い ・室内ゲーム、ラジオ体操等の時は狭い。	・工夫をしながら、活動を行っています。
	② 職員の配置数は適切であるか	8	0	2	10	80%	0%	20%	・スタッフ数は適正であると思う。	・人員配置は基準は満たしていますが、ひとり一人の状況に対応できる様、今後も取り組んでいきます。
	③ 事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	5	3	2	10	50%	30%	20%	・完璧なバリアフリーではない。	・入口の若干の段差含め、注意を図っています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と割り振りに、広く職員が参画しているか)	3	6	1	10	30%	60%	10%	・良くわからない。	・職員全員での情報共有に努めています
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	7	1	10	20%	70%	10%	・良くわからない。	・保護者様への評価アンケートは昨年から実施しています。
	⑥ この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	1	7	2	10	10%	70%	20%		・ホームページで公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	7	2	10	10%	70%	20%	・第三者評価を受けているか否か知らない	・第三者評価については、今後の検討課題です。
	⑧ 職員の資質向上を図るために、研修の機会を確保しているか	4	6	0	10	40%	60%	0%	・研修は行っている。	・常勤だけではなく、非常勤さん含めた研修の機会を増やしていきます。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	3	0	10	70%	30%	0%	・アセスメントは行っている。	・個々のニーズに合致できるよう、改善する必要があり、今後の検討課題です。
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	4	1	10	50%	40%	10%	・良くわからない。	・十分な対応ができるよう、取り組んでいきます。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	3	1	10	60%	30%	10%	・出来ていると思う。	・職員全員で共有するよう努めています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	7	3	0	10	70%	30%	0%	・物理的、時間的に難しいと思う。	・マンネリ化しないよう、工夫を凝らしながら対応していきます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援できているか	4	6	0	10	40%	60%	0%	・支援できていると思う。	・状況に応じた課題設定を心がけています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	6	0	10	40%	60%	0%	・集団がメインとなっている。	・組み合わせの部分は今後の課題です。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1	1	10	80%	10%	10%	・確認は行っている。	・事前ミーティングで確認は行っている。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4	3	3	10	40%	30%	30%	・振り返りの時間がない時もある。	・連絡ノートの活用など、職員全員での情報共有に努めていきたい。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	4	0	10	60%	40%	0%	・ケースではないが共有ノートに記載。	・職員全員での情報共有を行っています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	1	8	1	10	10%	80%	10%	・良くわからない。	・定期的に保護者面談など、見直しを図っています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	7	0	10	30%	70%	0%	・心掛けている。	・まだ不十分な面もあり、今後の検討課題です。
関係機...	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	4	0	10	60%	40%	0%	・参加している。	・機会あれば参加するようになっています。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	1	0	10	90%	10%	0%	・連携は取っているが、たまにミスもある。	・学校との連絡、及び職員間の情報共有に関しては、さらに改善していかなければと思います。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	4	1	10	50%	40%	10%	・現在特にケアを要する利用者がいないが、てんかん発作時の対応についてはきちんとしたマニュアルがある。	・必要であれば、主治医と連携が取れる様、今後も継続していきます。

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名: ウイング なかはら

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			職員の意見	職員の意見に対して施設長からの意見	
						はい	どちらとも言えない	いいえ			
関与保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか	3	6	1	10	30%	60%	10%	・良くわからない。	・個々に応じて情報共有には努めています。	
	㉑ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	2	8	0	10	20%	80%	0%	・良くわからない。	・対象者がまだいないが、情報共有の体制は整えています。	
	㉒ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	7	1	10	20%	70%	10%	・良くわからない。	・個々の状況に応じて、連携を図るように努めています。	
	㉓ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	7	10	10%	20%	70%	・機会は少ない。	・今後の検討課題です。	
	㉔ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	5	3	10	20%	50%	30%	・良くわからない。	・機会あれば参加するようにしています。	
	㉕ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか	8	2	0	10	80%	20%	0%	・連絡帳や送迎時に伝達している。	・連絡帳、電話、送迎時、面談などを行い、共通理解に努めています。	
	㉖ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	8	1	10	10%	80%	10%	・良くわからない。	・不十分な点があり、今後の検討課題です。	
保護者への説明責任等	㉗ 運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	2	0	10	80%	20%	0%	・契約時に説明している。	・契約時に説明しているが、適宜確認するようにしていきます。	
	㉘ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	0	10	100%	0%	0%	・常勤が増えてからはよくしていて、保護者の感謝の声をよく聞く。	・個別の相談には適宜対応しています。	
	㉙ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	5	2	10	30%	50%	20%		・定期的に保護者会を開催できる様、取り組んでいきます。	
	㉚ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	2	0	10	80%	20%	0%	・苦情にはすぐに対応している。	・迅速かつ適切に苦情対応できる様、職員全員で情報共有には継続して努めていきます。	
	㉛ 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	2	1	10	70%	20%	10%	・ウイング通信を発行している。	・毎月のウイング通信や連絡帳でスケジュール案内を行っています。	
	㉜ 個人情報に十分注意しているか	10	0	0	10	100%	0%	0%	・注意している。	・個人情報の取り扱いには注意を払い、今後も職員全員で周知徹底して取り組んでいきます。	
	㉝ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	1	0	10	90%	10%	0%	・配慮は出来ていると思う。	・個々の状況に応じた対応を心がけています。	
	㉞ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	4	10	20%	40%	40%	・招待はしていないが、地域に出向く活動は入れ始めている。	・地域との連携はさらに強化できるよう取り組んでいきます。	
	非常時等の対応	㉟ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	5	0	10	50%	50%	0%	・契約時に説明している。	・契約時のみならず、定期的に情報共有できるよう取り組んでいきます。
		㊱ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	4	2	10	40%	40%	20%	・訓練は行っている。	・定期的に訓練は行っています。情報共有できる様、事前案内も実施していきます。
㊲ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		6	4	0	10	60%	40%	0%	・研修の機会はある。	・法人全体の研修に加え、施設内の研修の機会も増やしていくよう取り組みます。	
㊳ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		5	5	0	10	50%	50%	0%	・研修で説明は受けた。	・契約時に説明していますが、適宜確認を取りながら対応していきたいと思えます。	
㊴ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか		8	2	0	10	80%	20%	0%	・保護者からの情報提供に基づく十分な対応はしている。	・職員全員で周知徹底しています。	
㊵ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		8	2	0	10	80%	20%	0%	・確認している。	・適宜報告書を作成し、職員全員での情報共有に努めています。	